

[参考・6月（確報）]
インターネット購入及び
新型コロナウイルス感染拡大前後
における消費行動の変化等
に関する意識調査結果

令和3年7月14日（水）

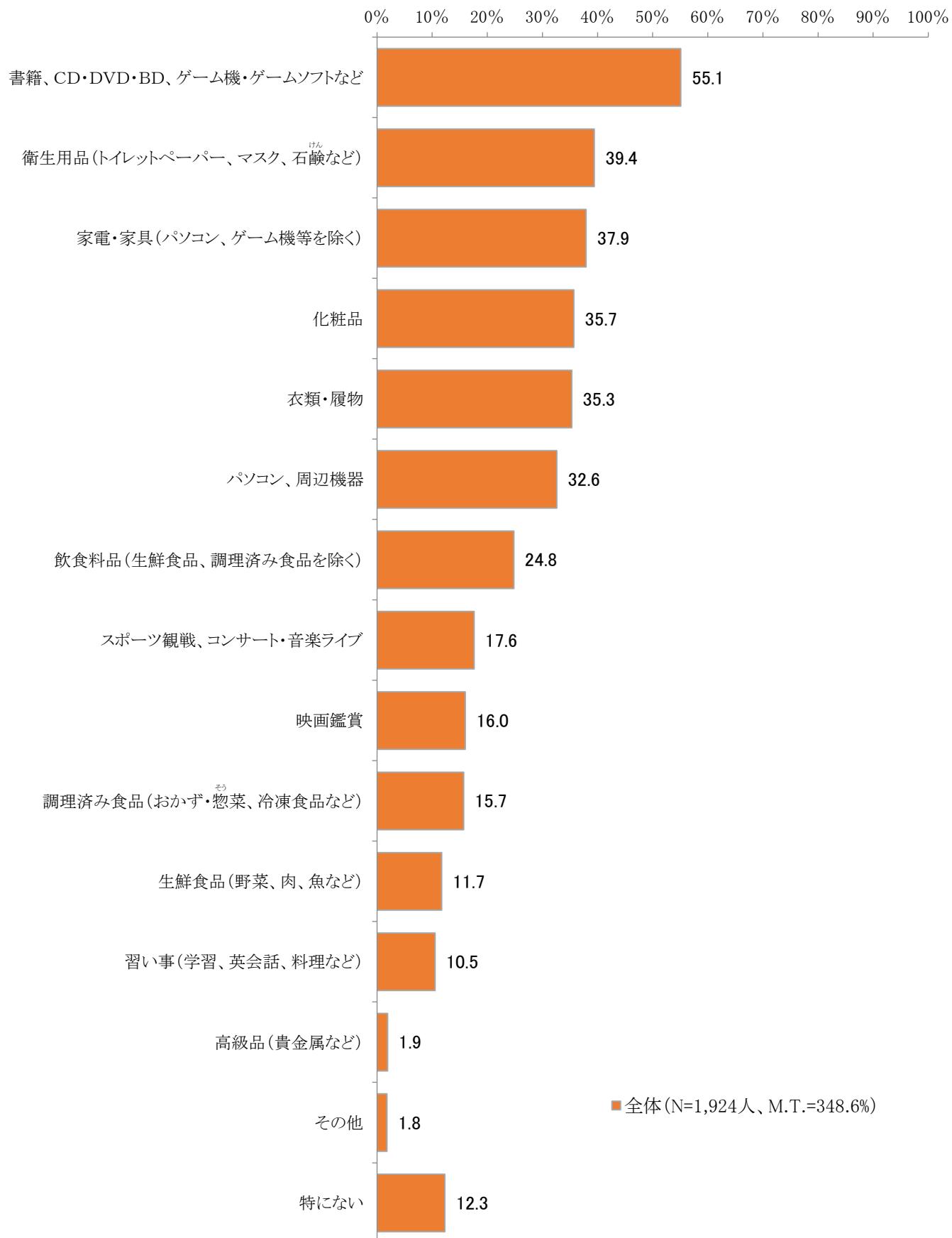


注)インターネット購入及び新型コロナウイルス感染拡大前後における消費行動の変化等に関する意識調査は、物価モニター調査の令和3年6月調査のみの設問であったため、令和3年6月調査から当該意識調査部分を抜粋し、確報として数値を更新した上で、参考として公表するものである。

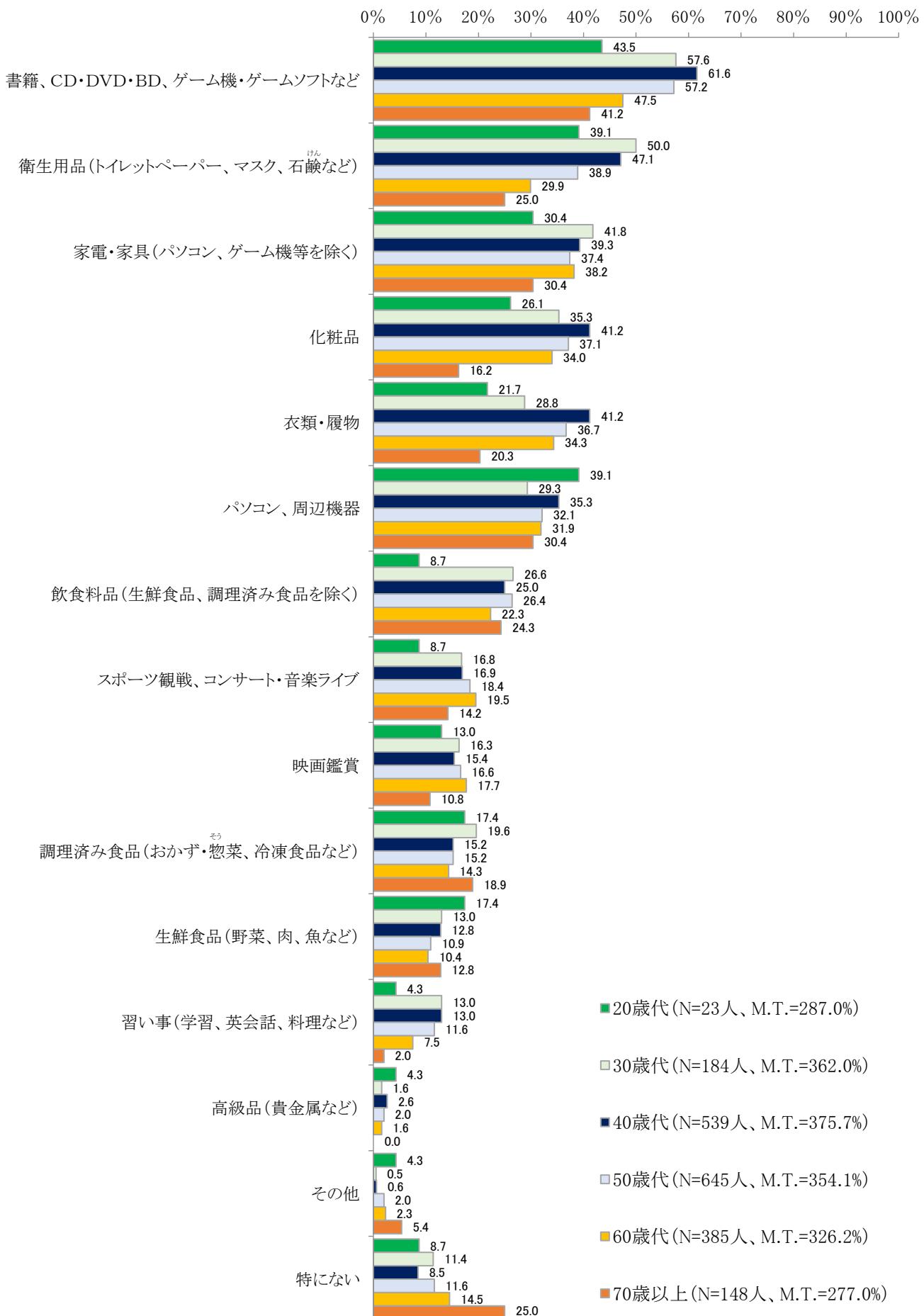
1. 意識調査結果

問1 以下の分野の商品・サービスのうち【インターネットで購入】又は【インターネット上で体験※】したいと思うものは何ですか。該当するものを全て選んでください。

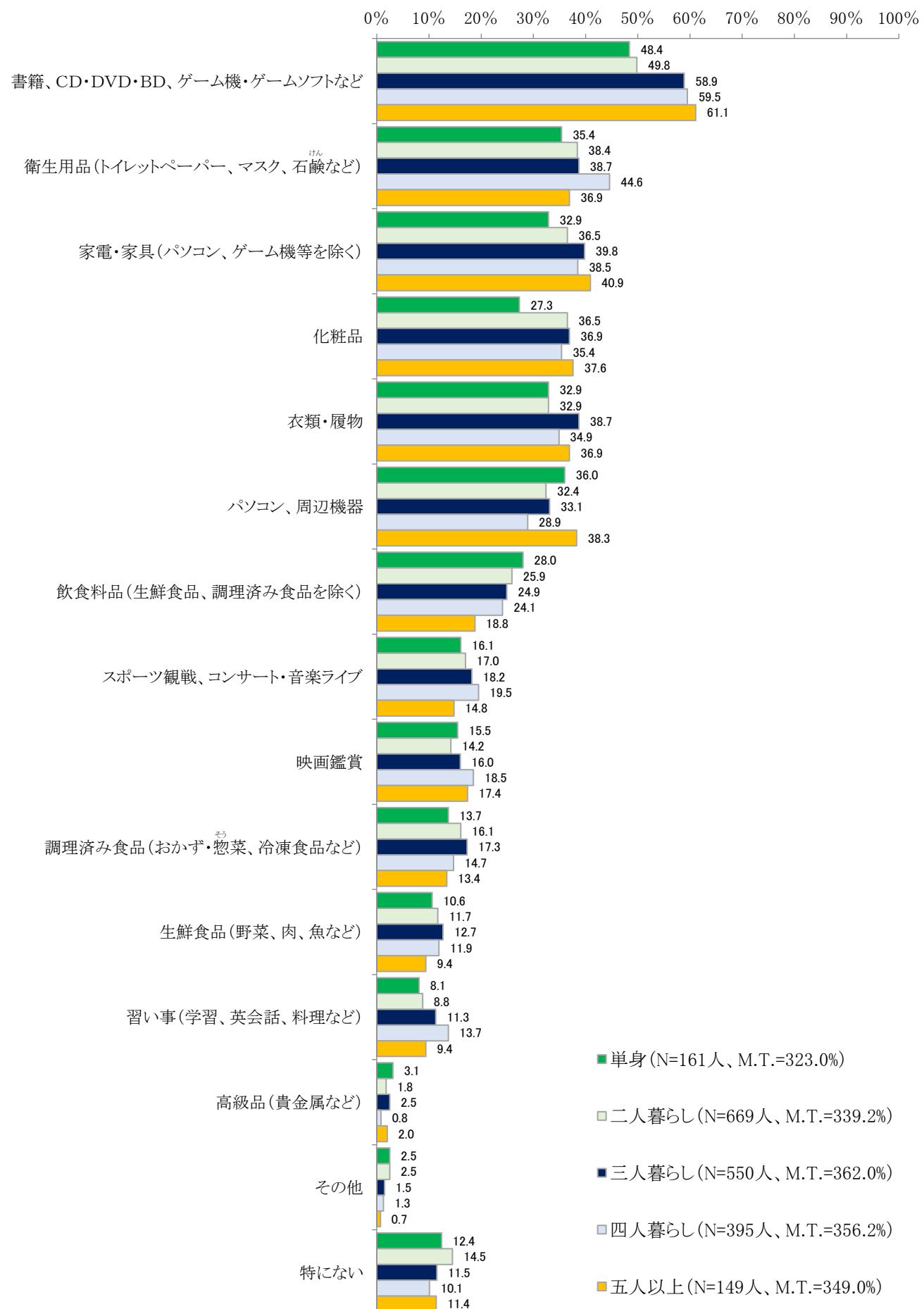
※ 映画鑑賞やスポーツ観戦等については、チケットをインターネットで購入するか否かに関わらず、鑑賞・観戦を【インターネット上で体験】したいと思うものを選んでください。



〈年代別〉



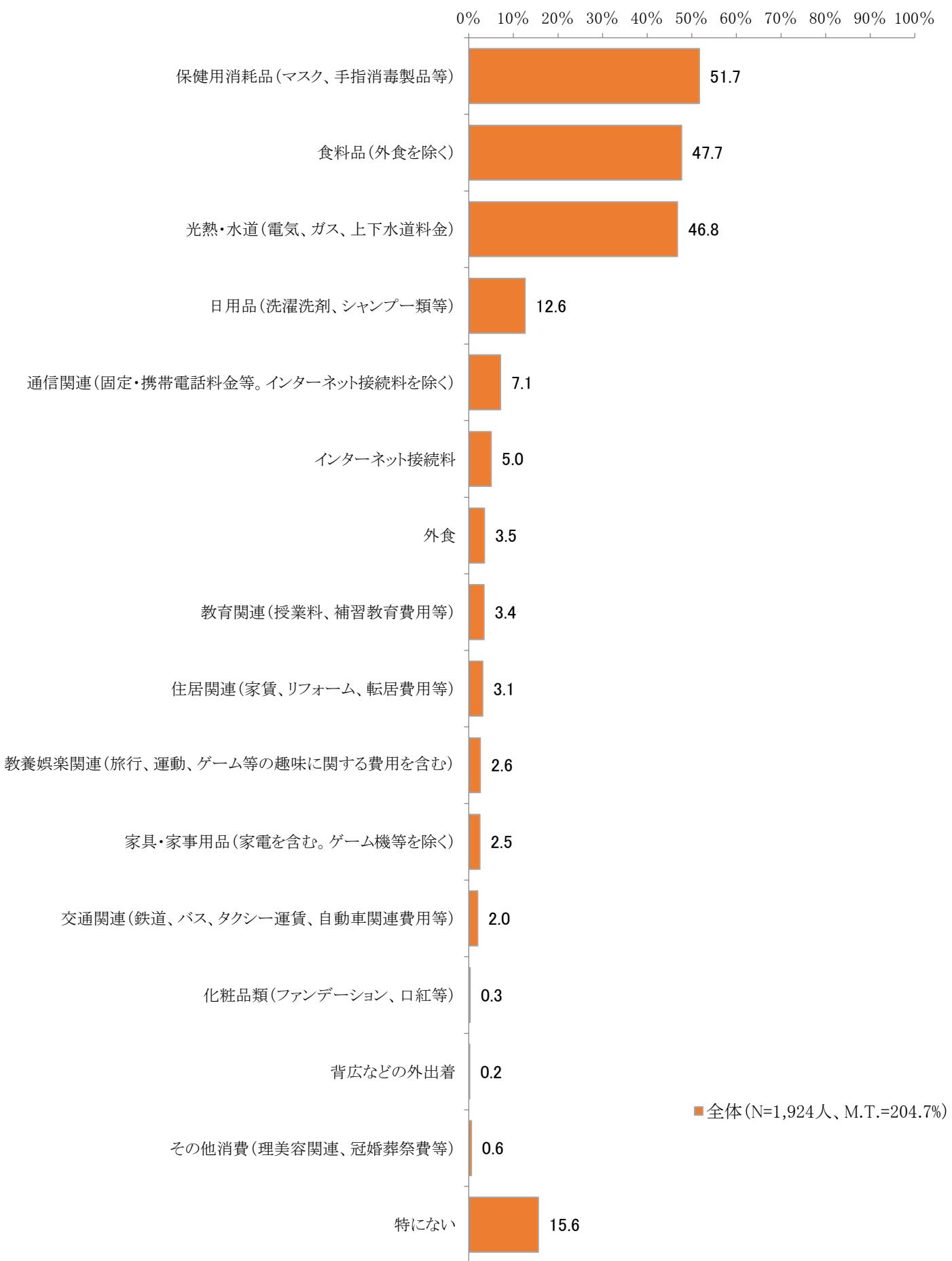
＜居住形態別＞



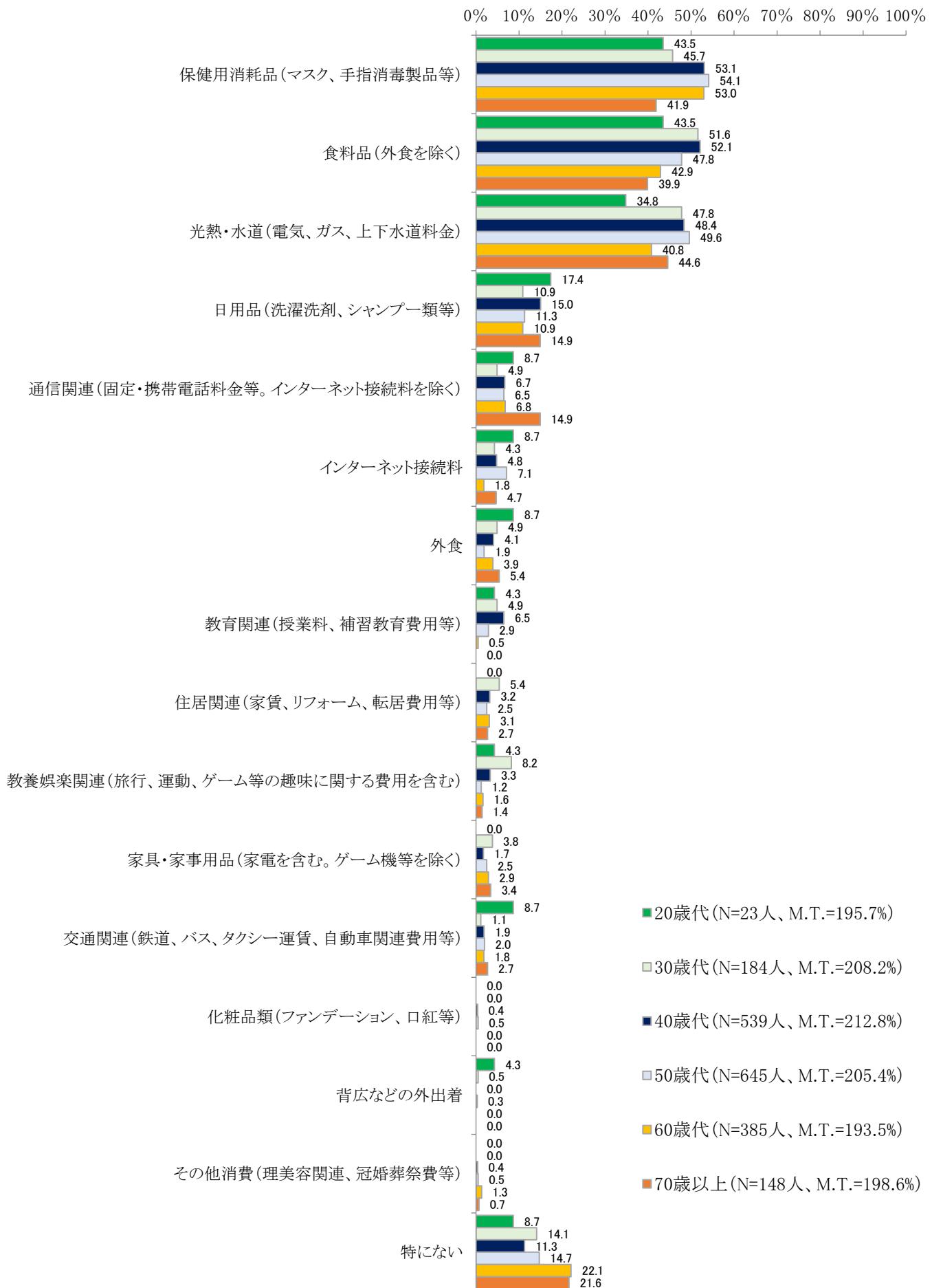
新型コロナウイルス感染拡大前後における消費行動の変化及び今後の消費の意向についてお伺いします。

問2 新型コロナウイルス感染拡大前と比較して、家計における負担が増えたと感じるものは何ですか。

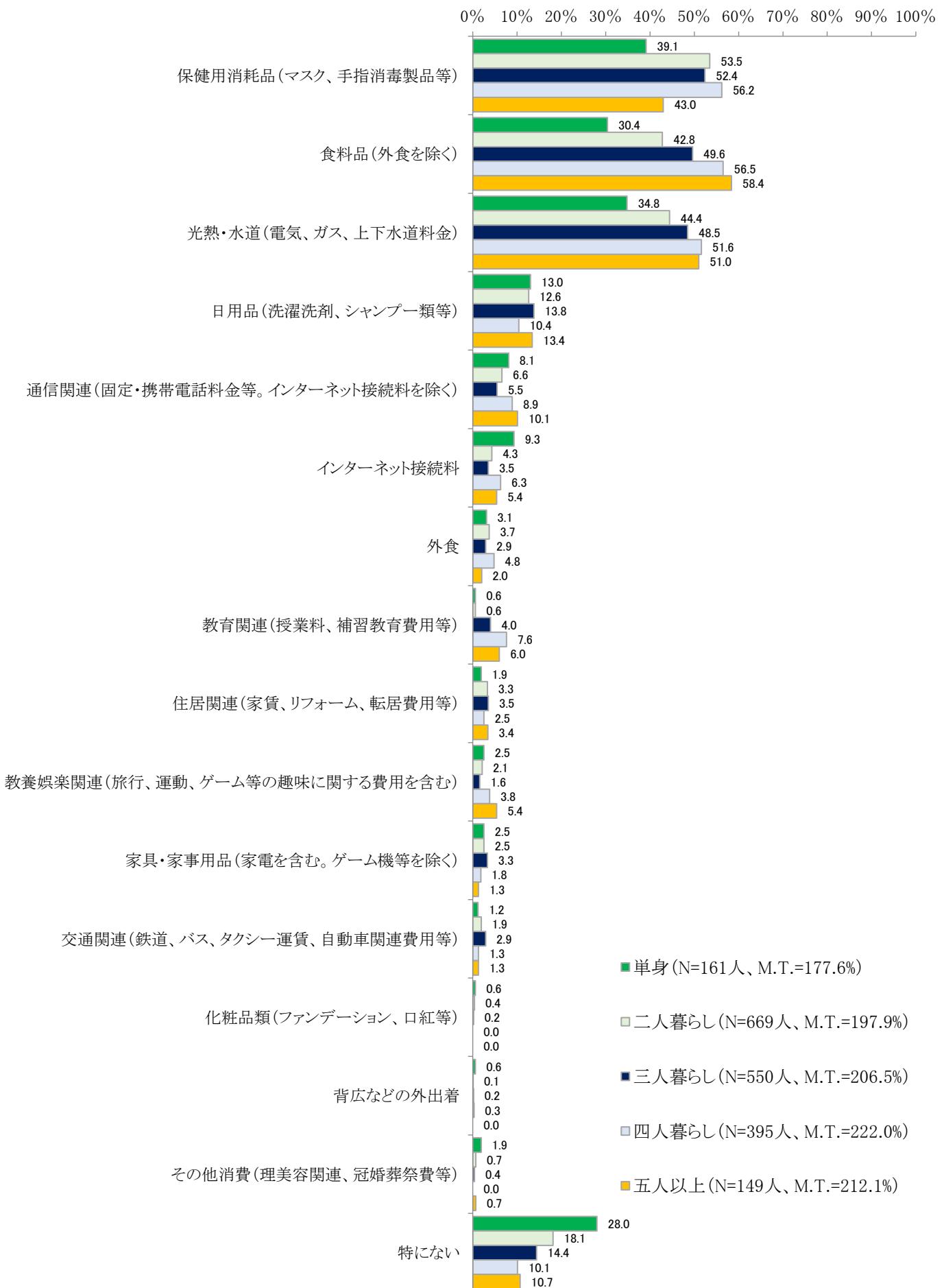
該当するものを上位3つまで選んでください。



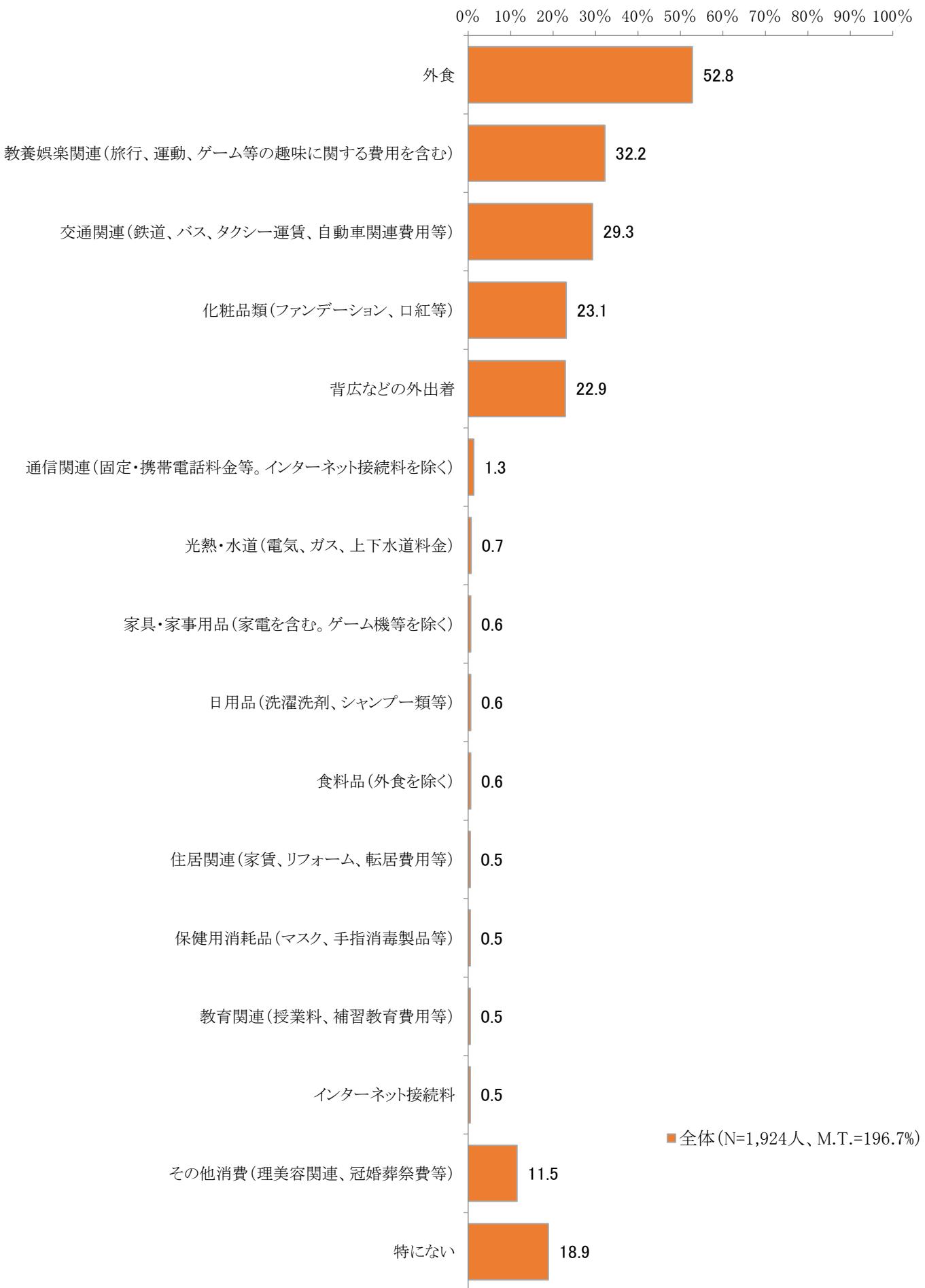
<年代別>



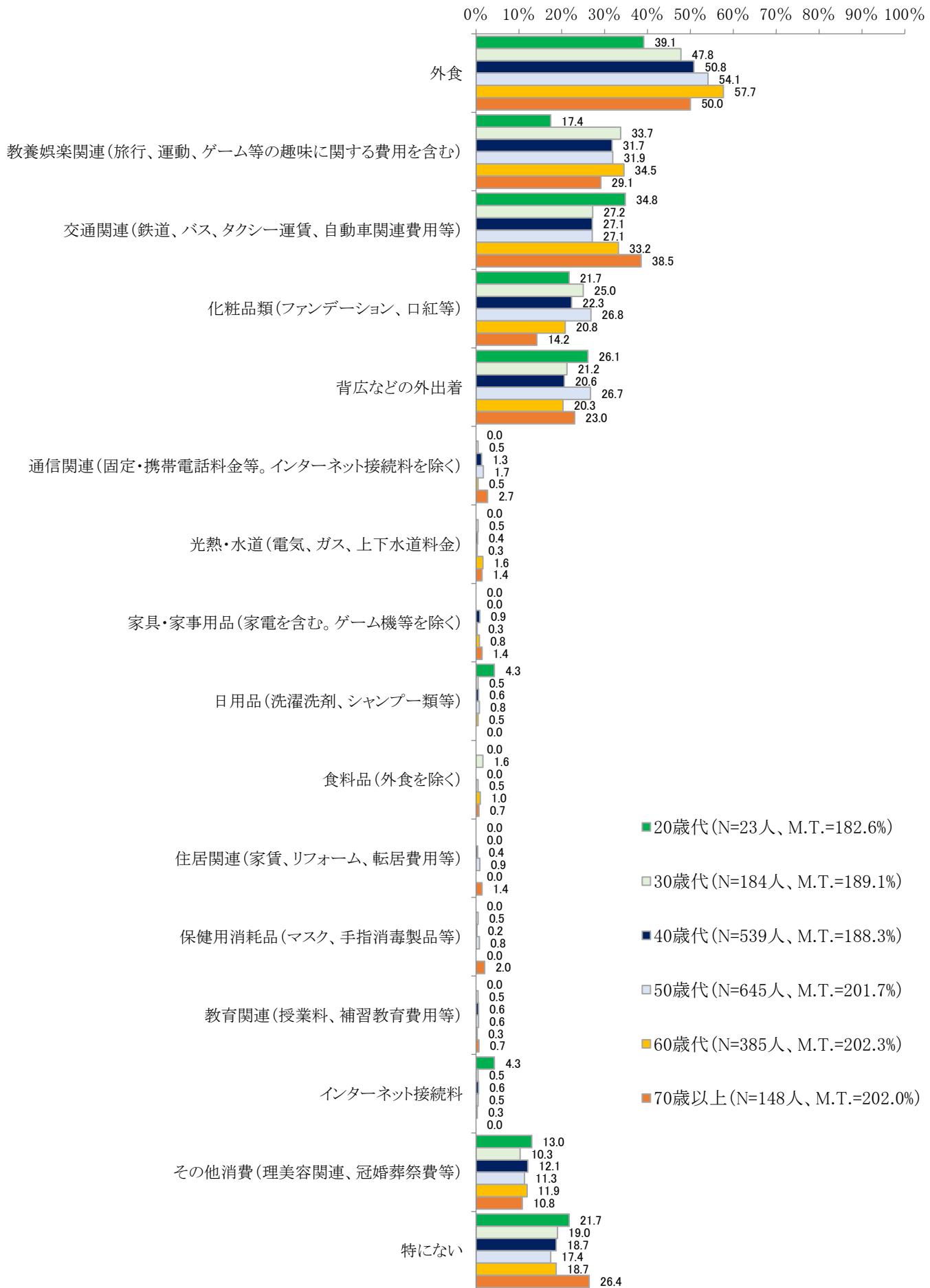
＜居住形態別＞



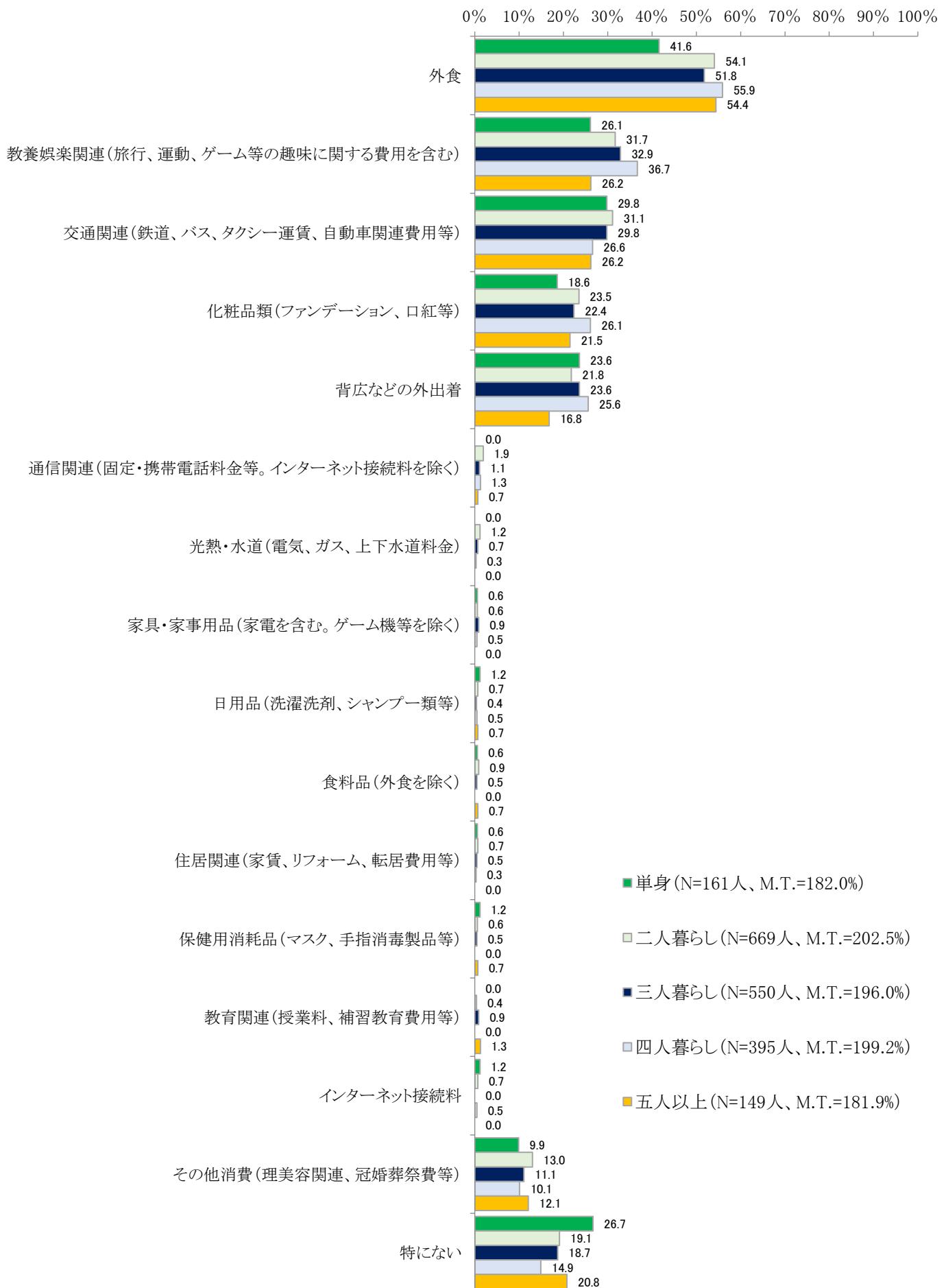
問3 新型コロナウイルス感染拡大前と比較して、家計における負担が減ったと感じるものは何ですか。
該当するものを上位3つまで選んでください。



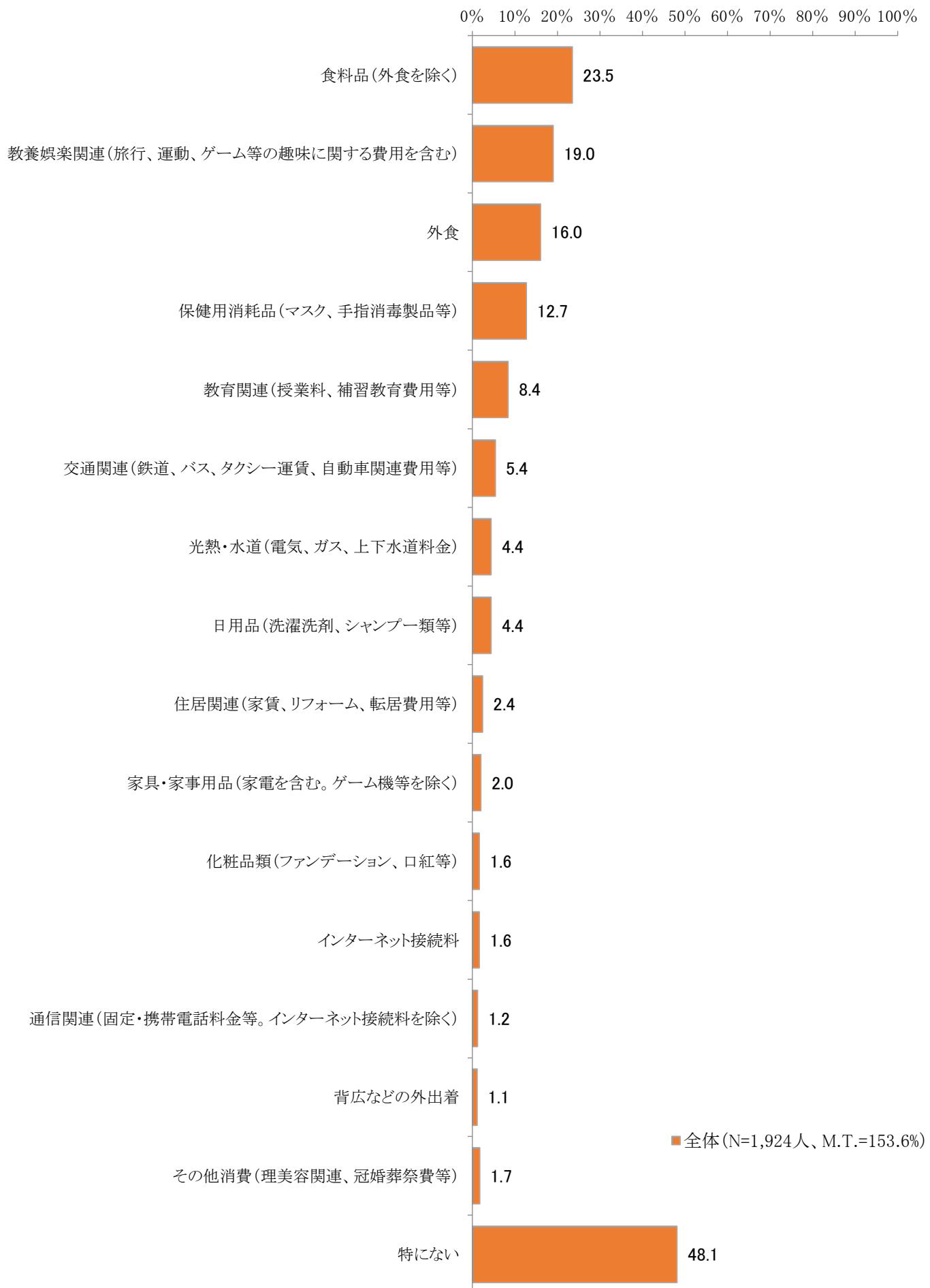
＜年代別＞



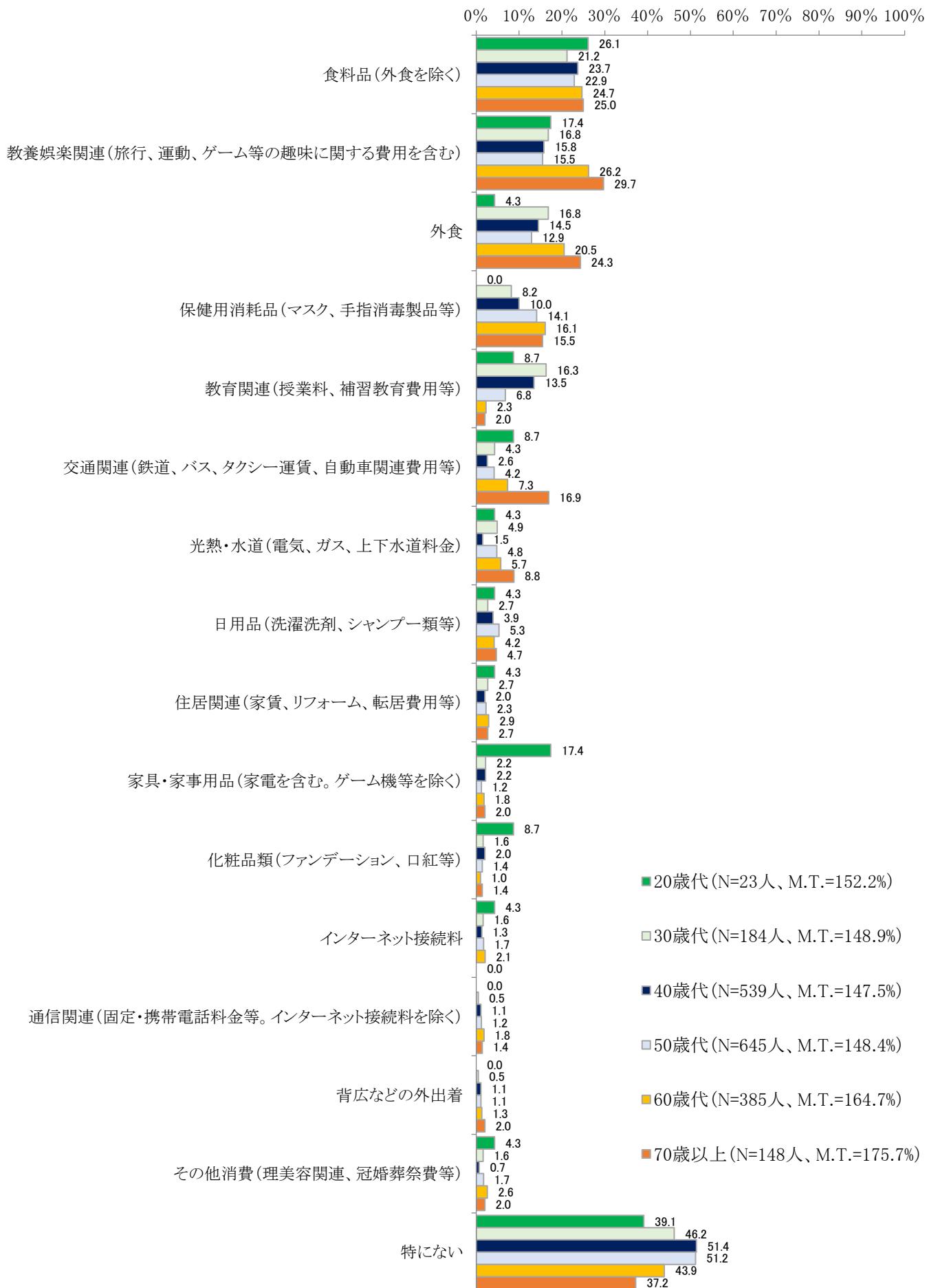
＜居住形態別＞



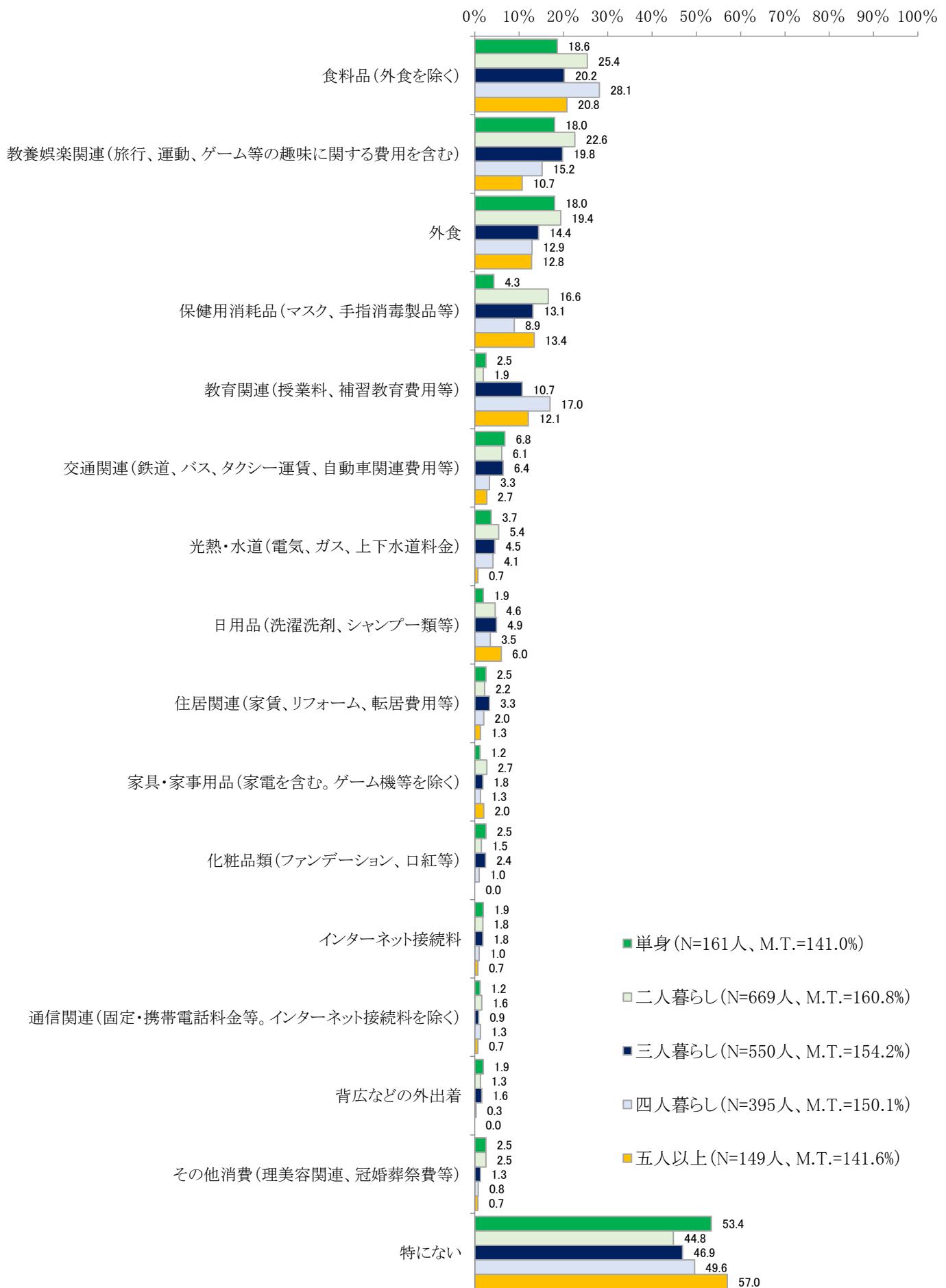
問4 今後、支出が増えても構わないと感じるものは何ですか。該当するものを上位3つまで選んでください。



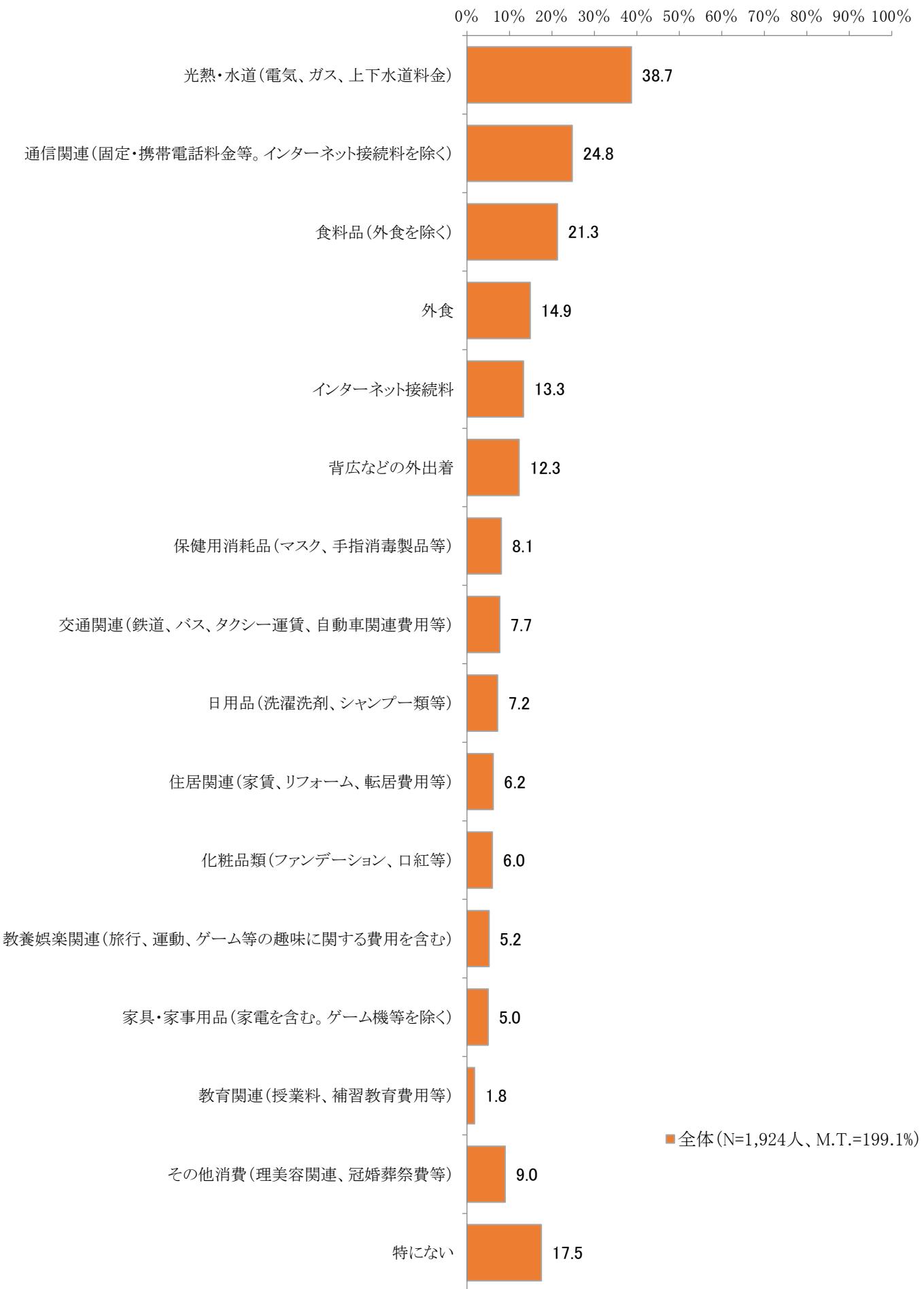
<年代別>



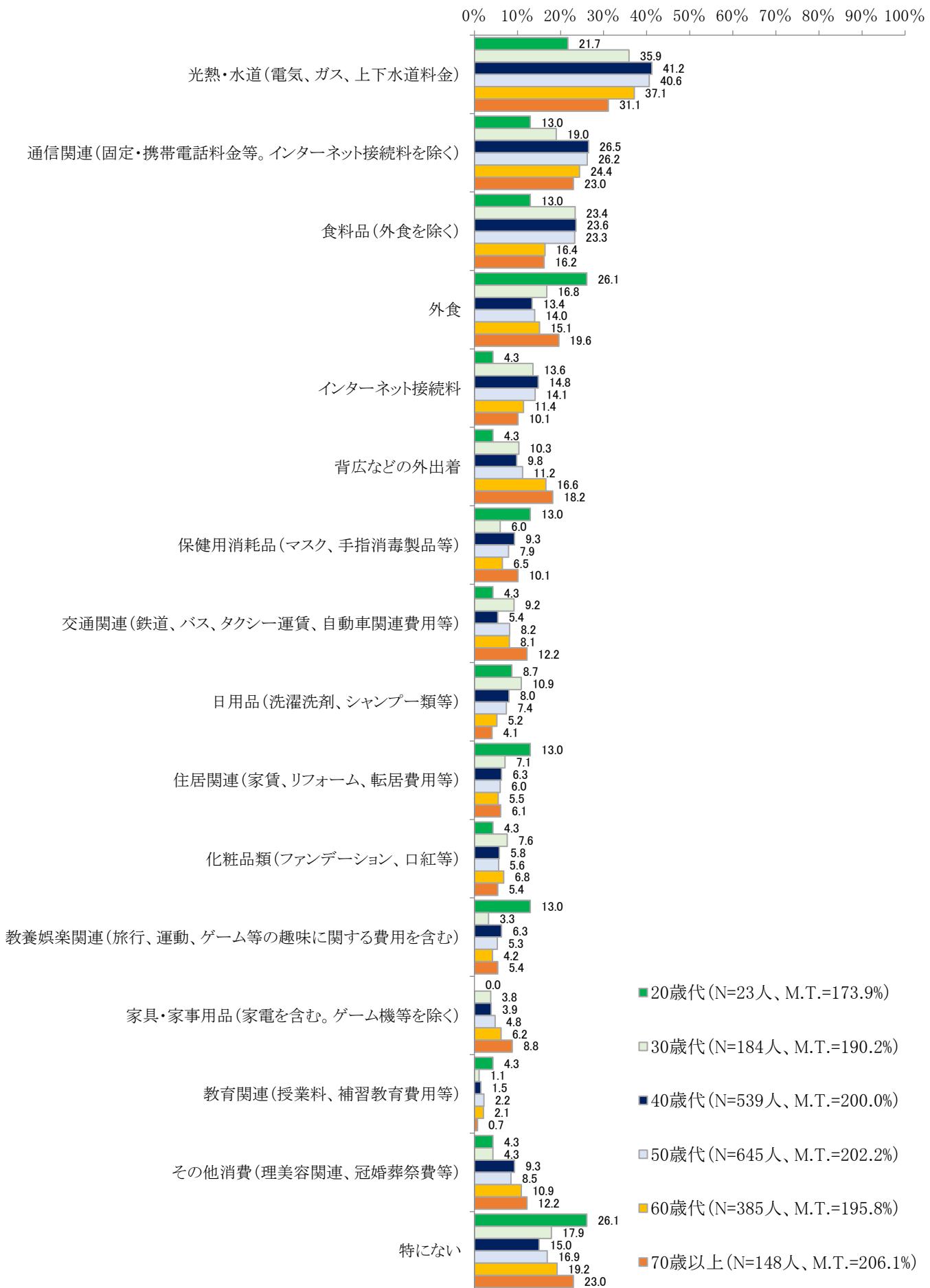
＜居住形態別＞



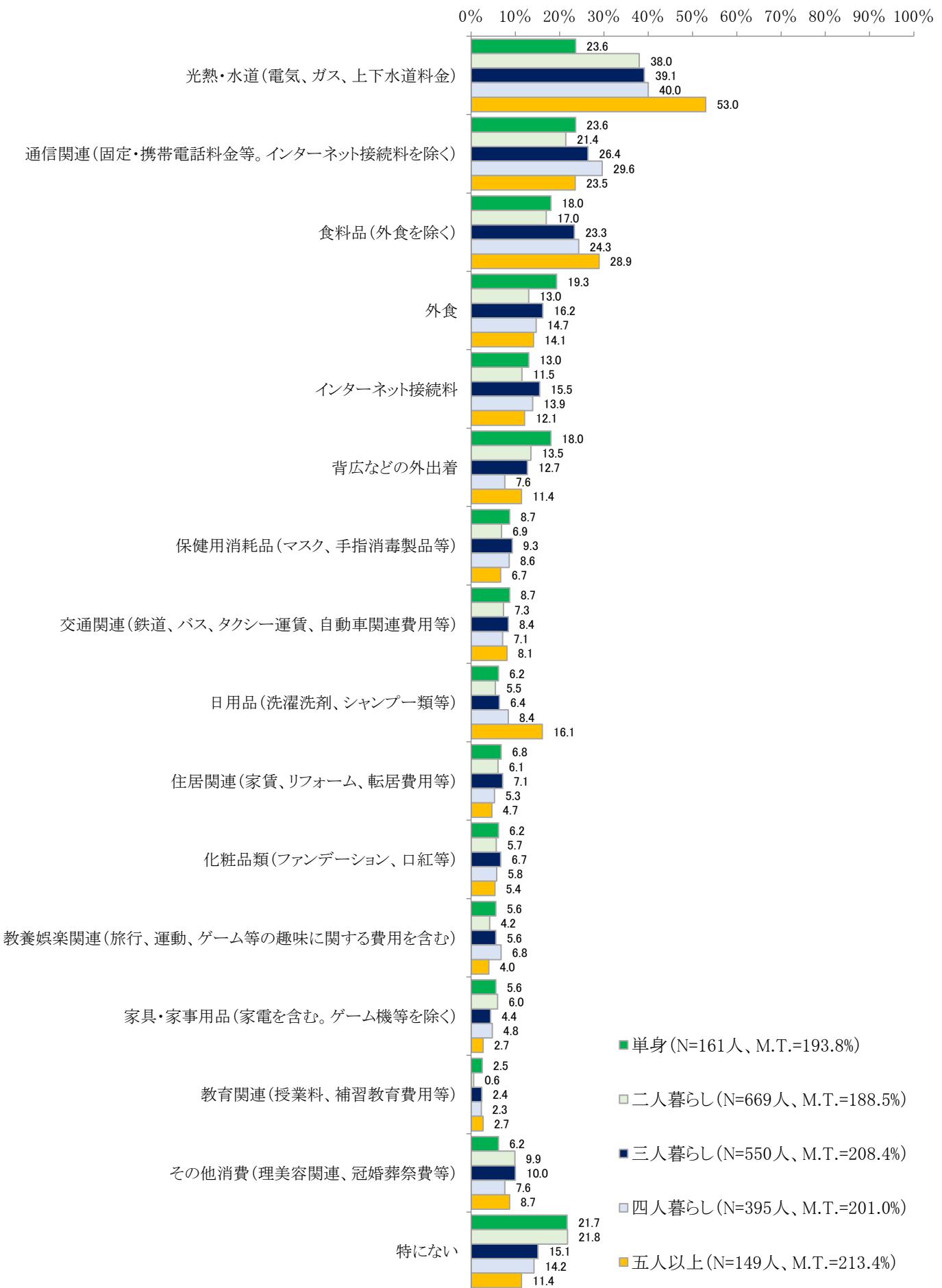
問5 今後、支出を減らしたいと感じるものは何ですか。該当するものを上位3つまで選んでください。



<年代別>



＜居住形態別＞



2. 6月調査(確報)の回答者の属性

6月調査の回答者数: 1,924 人

①性別

男性	595人 (30.9%)
女性	1,329人 (69.1%)

②年齢

20～29歳	23人 (1.2%)
30～39歳	184人 (9.6%)
40～49歳	539人 (28.0%)
50～59歳	645人 (33.5%)
60～69歳	385人 (20.0%)
70歳以上	148人 (7.7%)

③職業

正社員	547人 (28.4%)
正社員以外の被雇用者	556人 (28.9%)
会社、団体などの役員	19人 (1.0%)
自営業	66人 (3.4%)
専業の主婦・主夫	543人 (28.2%)
学生	6人 (0.3%)
無職	158人 (8.2%)
その他	29人 (1.5%)

④居住地方

北海道	85人 (4.4%)
東北地方	128人 (6.7%)
関東地方	666人 (34.6%)
北陸甲信越地方	117人 (6.1%)
中部地方	231人 (12.0%)
近畿地方	318人 (16.5%)
中国地方	113人 (5.9%)
四国地方	64人 (3.3%)
九州・沖縄地方	202人 (10.5%)

⑤居住形態

単身	161人 (8.4%)
二人暮らし	669人 (34.8%)
三人暮らし	550人 (28.6%)
四人暮らし	395人 (20.5%)
五人以上	149人 (7.7%)

⑥世帯年収

300万円未満	287人 (14.9%)
300～500万円	516人 (26.8%)
500～700万円	507人 (26.4%)
700～1,000万円	389人 (20.2%)
1,000万円以上	223人 (11.6%)